よきことを、よきひとへ。

被災地復興に取り組む人のための業界新聞 http://www.rise-tohoku.jp/

発行所 NPO 法人 HUG 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-10-9-8 F http://www.h-u-g.jp e-mail: info@h-u-g.jp



2012年(平成24年)1月16日月曜日

2012年(平成24年)3月26日 月曜日

| The property of the prope

| 第1回復興交付金 主な事業 | | 単位:億円 |
|---------------|----------|-------|
| 事業名 | 交付対象市町村数 | 交付可能額 |
| 水産・漁港関連施設整備事業 | 21 | 258 |
| 防災集団移転促進事業 | 12 | 437 |
| "(調査費) | 15 | 79 |
| 災害公営住宅整備事業 | 32 | 1,356 |
| 農地整備事業 | 16 | 52.8 |
| 都市防災総合推進事業 | 39 | 30 |
| 市街液状化対策事業 | 6 | 7.9 |
| 造成宅地滑動崩落対策事業 | 12 | 324.7 |
| | | |

が3万人を超える りと、避難生活者 援による仕事づく 産業である漁業支 沿岸部の主力

早急な対応が

に着工し2013年度に完 00戸が2012年度まで

| 第1回復興交付金 主な事業 | | 単位:億円 |
|---------------|----------|-------|
| 事業名 | 交付対象市町村数 | 交付可能額 |
| 水産・漁港関連施設整備事業 | 21 | 258 |
| 防災集団移転促進事業 | 12 | 437 |
| "(調査費) | 15 | 79 |
| 災害公営住宅整備事業 | 32 | 1,356 |
| 農地整備事業 | 16 | 52.8 |
| 都市防災総合推進事業 | 39 | 30 |
| 市街液状化対策事業 | 6 | 7.9 |
| 造成宅地滑動崩落対策事業 | 12 | 324.7 |
| | | |

策事業に324億 造成宅地滑動落対 に1356億円、 516億円、 団移転促進事業に 58億円、 施設整備事業に2 は水産・漁港関連 公営住宅整備事業 防災集 業では、

として期待されている災害 のための予算を確保した。 公営住宅においても、55 早期事業着手予定地区とし 将来被災の恐れのある地域 転する防災集団移転促進事 により一歩前進した形に。 整備事業だが、今回の交付 また仮設住宅の後の住居 住宅地を高台や内陸へ移 測量や設計、用地取得 12市町村5地区が

住宅整備事業計画が予想さ 住民との合意も進み更なる の事業計画提出は3月末。 次回の交付金申請のため

岩手県957億円、

福島県

603億円、

申請した7県

遅れが指摘されている住宅 確保に時間がかかり計画の 住民との合意形成や用地

第一回交付可能額が公表さ とした復興交付金について、 府が復興支援策の目玉

宮城県1436億円

事業費ベース)となった。 総額では3053億円(全

主な配分先事業

専門支援職員の自治体への 仮設住宅用地の確保や被災 派遣など震災直後から支援 者への住宅無償提供、建設 3月末 両事業の実施においては、

求められる住宅整備につい 重点が置かれた形と

更なる復

與事業実施

期

る計画レベル等の認識のず

れが指摘された。精度の

を皮切りに、 進している。 が、

複数の市町と共同で推

陸前高田市、

福島県新地

陸町

岩手県山田

宮城県塩竈市 同県女川町、

において協業が決定してい

れている。今回の交付額は

集団移転および公営住宅

復による自立的な住宅購入 並行して住民の経済状況回 設住宅の約一割に留まるが、 成予定。約5万2千戸の仮

数字から見る被災者 ①応急仮設住宅戸数 ③県外への避難者数

を続けてきたUR都市機構

②借り上げ民間賃貸住宅・入居戸数 ①13,984戸 ② 3,762戸 ③ 1,578人 ①22,095戸 ②26,050戸 ③ 8,483人

福島県 ①16,683戸 ②25,275戸 ③62,831人

※①3月12日現在、国土交通省調べ ② 3月13日現在、③3月8日現在、ともに 政府・東日本大震災復興対策本部調へ

スキルを活かしたボランティア活動へ!

り、

復興庁と自治体で求め

では全体で約6割に留ま 自治体側の要望額との比較

WEBサイト「スキルストック」がオープン

ンティアを教えてくれるW と、合った復興支援のボラ こと(スキル)を登録する 3月2日、自分が得意な 3月18日時点で登録スキル EBサービス「skillstock された。公開から2週間 (スキルストック)」 が公開

イページに掲示される。 調査のボランティア」 は「仮設住宅での聞き取 す」と登録したユーザーに 例えば「原稿執筆ができま 被災地でのボランティア が

括りしたのでは見えてこな の藤代裕之さんは話す。 待しています」と全体統括 災地で活かされることを期 かった一人一人の強みが被 中、「『ボランティア』と一 にボランティア を募

「スキルストック」WEBサイト

ーズが多様化している 登録されているスキルの例 算数、数学、低学年指導ができます(教育) 人を笑顔にすることができます(エンタメ バルーンアートができます(エンタメ

把握できるだろう。 ういった依頼が可能なの ティアインフォ」(http:// ト内の「みんなのスキル

スキルも実に多彩(表)。 610名。登録されている 数は966件、登録者数は すると自動的に「スキルス 集したい場合は、 を確認しておけば、今後ど 現在は必要がなくてもサイ トック」にも掲載される。 volunteerinfo.jp/)に登録 · 「ボラン

ることが期待される。 ュニケーションによって、 より多くの事業が実現され い計画・立案と綿密なコミ

3ヶ月以上の長期間、東北復興の最前線に挑む リーダーの「右腕」を募集。3年間で200名。

国内外の多くの方のご支援により設立された「ETIC. 震災復興リーダー支援基金」より、 期間中は活動支援金として月に10~15万円を支給します(最長1年間)

みちのく仕事

検索





特定非営利活動法人 ETIC.(エティック) 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMI ビル4 階 TEL:03-5784-2115 FAX:03-5784-2116 E-mail: fukkou@etic.or.jp http://www.etic.or.jp/recoveryleaders/



◇「右腕派遣」の説明会・相談会を 東京(渋谷)にて毎週開催中! 4月 3日(火) 20:00~21:00 4月11日(木) 20:00~21:00

詳しくはWEBへ

妻が福島出身ということもあり、

福島での活動は?

(2)

NEWS ダイジェスト <u>2</u>分でわかる!

3月5日~3月20日

政策

復興交付金一次配分額決定

復興庁は復興交付金の第一回配分額 を発表。宮城県の1436億円を筆 頭に7県59市町村に事業費ベース 3053億円。

復興庁に企業連携部署新設

復興庁は4月1日より復興庁および 復興局内に民間企業連携推進のため に経団連ほかから約20人の民間人 員を配置すると発表。

岩手県、沿岸部人員重点配置

岩手県は定期人事異動において、沿 岸部に人員を重点的に配置。前年比 174人増。復興推進課の設置や土 木部門の技術職員増員など。

生活・まちづくり

福島仮設住宅600戸移築へ

福島県は、入居見込みの無い中通り の仮設住宅を浜通りへ移設すると発 表。今後も仮設住宅は新設ではなく 移設で対応する方針。

JR八戸線、全線運転再開

震災で不通となっていた J R 八戸線 は、昨年再開した八戸一種市間に続 き種市一久慈間も運転再開した。全 線再開は在来線で初。

釜石防波堤 復旧着工式

約8割が破損した釜石市の防波堤の 災害復旧着工式が行われた。工事 は2015年3月完了、総事業費 490億円の見込み。

産業復興

福島県2特区申請

福島県は県内59市町村と共同で産 業投資促進および医療関連産業の特 区を申請。復興庁は同申請の復興推 進計画を認定した。

東北銀行、被災企業へ追加支援

東北銀行は、被災企業の今後の 復興資金需要に対応するために、 100億円規模の公的資金導入を検 討すると発表した。

マツキヨ、東北進出加速

マツモトキヨシHDは東北地方に 62店舗展開する宮城県のダルマ薬 局の買収を発表。創業家から全株を 5月に取得する予定。

再生支援機構業務開始

二重ローン問題の解決を目的とした 東日本大震災事業者再生支援機構が 業務を開始。債権買い取り枠は最大 5000億円。

農業・漁業

宮城の農漁協に公的資本注入

農林水産省と金融庁は復興の財務基 盤強化支援策として、宮城県内の5 農協と県漁協に対して総額226億 円超の資本注入を決定した。

「原発・放射能

双葉町、県内帰還目指す

埼玉県加須市に役場機能を移転して いる福島県双葉町町議会は、福島県 内への役場機能の帰還を目指すこと を決議した。

帰宅困難住民に賠償600万円

政府の原子力損害賠償紛争審査会は 5年以上帰宅できない「帰還困難区 域」の住民に5年分の600万円を 一括で賠償する事を決めた。

その他

島田市、がれき受け入れへ

静岡県島田市は岩手県大槌、山田両 町のがれき受け入れを発表。年間 5千トンの消却を目指し、受け入れ 時期や最終処分場は今後検討する。

がれき受け入れ国が財政負担

政府は全国の自治体へ震災で発生し たがれきの受け入れを正式に要請。 財政的な負担を国でする考えも表明 している。

愛知県、がれき受け入れ方針

愛知県は震災がれきを受け入れる方針 を発表。中部電力碧南火力発電所内に 焼却施設を建設し埋め立てまで行う方 向で調整している。

> ルル化カドミウムを利用す は測定に数分かかるが、 線量計を開発中だ。従来機

テ

リーダーズインタビュー

しまインドアパーク」が完

今では2名を雇用し 通常はまずビジネ

は助成金に頼らないビジネスに成

長させていく必要がある。

がってくる。 だ。これは

そこで「東北の復興=日本の新

の鍵を握るのが、

小さなイノ

的に生まれ変わり、

経済的なリカ

今の風評被害を乗り越え、

産業

立ち上げることを優先した。

今後 まず

「内発的なイノベーション」

歩となる。

こる。

「日本の新生」

」とも繋 一が必要

Q・福島の復興ビジョンとは?

スプランありきで事業を立ち上げ

きた従来のやり方だけではなく、

もっと知識サービス産業を軸とした

ような生態系を生み出すことが第

あらゆるプロジェクト

が絡み合う

今回は緊急性が高く、

した。 こともあり、すぐに動き出 であり、心を作ることだと、 保育を通して実感している 子供にとって「遊び」 震災直後から「子供たちが外で遊 、ない」という話をよく耳にした。 室内で遊べる「ふく は 「学び」 1

東北 ベーションを生み出 の復興 な産業や価値が生まれることが重 の復興とは言えない。 要だろう。 雇用をうみ、 。外部から工場を誘致し 日本の新生の鍵を握る 地域活性をして 東北に新た す 「生態系」が

東北復興に必要なものは?

震災前の東北に戻ることが、

真

を押したり、 拍手を送る。 た同士で集い、 したい人が現れやすい環境、 ニティを作っていくこと。 志を持っ そんな、 頑張っている人には 思いを温め、背中 ゆるやかな、 コバゴ

チャーやNPOだ。 1 ションを起こして まずは、 いくべ 挑戦 ン

どんどん集める。 そのために、 バリを果たすことが求め 身ではないけれど、 愛郷心と志ある人たちを まずは、 そうした人々も 僕のように られる。

駒崎弘樹さん NPO 法人 かすにも、 ていく。 近い、 を生かした、 福島の資源、

れてくれば、これまでになかった広 クトを与えるのではないだろうか。 の復興は、 い意味でのイノベーションが必ず 生まれていたらどうだろう。 -年か先、 そういった段階を経て、 福島に本当にいい町 新しい形をうみ出し たくさん生ま 新たな農業、 環境 何 が 起 共同して、

きる

ベーションを起こしていく。 含めた福島の人間が、 工業の形が、 農業県という特性を生 より知識産業に 次々とイノ たとえ

ンチャー、

エアジ

一場の排ガス処理技術を応

エアワッシャーは半導体

空気洗浄

平成23年12月1日時点

東京都の技術べ

相馬市内に販売開 テスト値)空気洗 ヤー」を福島県南 「エアワッシ

時にホットスポットを検

できるたまごっち型子供

用 出 セシウム9% 家庭内の放射性物質除去に新提案 カ ツ トの

侵入するセシウム 術のオルガノ社と を9%以上除去で 長)は、水処理技 区·松成福次社 ヤッジ(東京都港 (オルガノ社 、屋内に 方針だ。 の除去効果もある。 者の湯之上隆氏によると、 用して開発されたもので、 や線量の高い一般家庭 セシウムの他、 (9%)や細菌やカビ(97 また同社は平行して、 エアジャッジ社技術責任 スギ花粉

及させ、ニーズにあわせ今 後量産体制を整備して行く まず南相馬市内の学校施設 で普 瞬

空気洗浄機「エアワッシャー」屋内のセシウムを99%以上除去する

きが見えず、 5月のリリースを目指 は5千円とし、2012年 なると言う。 活の助けになることが期 台携帯できるように価 放射線被害や除染の先行 こうした革新的な技 安心して暮らせる生 被災地で一人間検出が可能に 不安の多い福 して

ることで瞬間検出が可能 被災地と岩手県

いる。

内外の支援団体を

☑ 支援団体のマッチング ☑ コミュニティ支援

★ 新しい公共支援事業

☑ 行政・NPOとの定例ミーティング ☑ 県外の支援団体と連携の場を設定

▼ NPO法人設立・運営・助成金申請支援

☑ 仮設受託環境アセスメント調査

☑ 北上市と協働協定締結

いわて連携復興セン

術が、

される。

〒026-0013 岩手県釜石市浜町1-1-1 市営釜石ビル318号 北上サテライト 〒024-0061 岩手県北上市大通り1-8-24 きたかみ震災復興ステーション内 TEL/FAX0197-65-0025 mail:info@ifc.jp HP:http://www.ifc.jp

カシオペア連邦地域づくりサポーターズ 繋ぐ役割を担っています。 たとえば・ いわてNPOフォーラム21 (二戸市) (盛岡市) やませデザイン会議 (久慈市) いわて地域づくり支援センター (花巻市) 風・波デザイン(紫波町) -@リアスNPOサポートセンター 花巻市民活動支援センター (花巻市) O いわてNPO-NETサポート (北上市) 夢ネット大船渡 (大船渡市)

%

特定非営利活動法人 いわて連携復興センター加盟団体

•

レスパイトハウス・ハンズ -(一関市)

汚染で食の安全性が揺ら

原発事故による放射能

ちゃん』たちが立ち上が

ない、地域おこしの主役と 品や料理の開発・販売を行 が地元の食材を使った特産 区では、多くの女性農業者 あぶくま地域と呼ばれる地

葛尾、それぞれの地域にい

くことだった。「飯館、 バラになった仲間を探し歩 最初にやったことは、バラ

いられない。あぶくま地 た。でも、もう負けては 間もちりぢりになりまし 加工所も失いました。仲 を後にしました。農地も 事故で生まれ育った故郷

した有機栽培」にこだわっ 産地消」や「土づくりを通 きな打撃を受けたのは「地 いでいる福島県。とくに大

てきた農家だ。福島県東部

昨年11月1日にオープン。 る「あぶくま茶屋」を借り かーちゃんたちの力で、

地域に元気を!

被災者支援の現場から

(3)

東日本大震災と原発

情報は社会インフラとま 行政、 企業、 大学、 NPOなどが協力しあう体制をICTが支える カンファレンスレ

復興においてICTの果た 企業、大学、NPOそれぞ カンファレンスでは、行政、 催された「復興とICT」 でICTはどのように活用 で言われる中、今回の震災 されたのか。3月9日に開 した役割について議論が行 状態であることが重要であ - CT技術 行政サービスを支えた 市民が常にアクセスできる 全のために必要な情報に、 集中するという。安心や安 常の10倍以上のアクセスが

情報を求めて通 公共のウェブサ

「復興とICT」カンファレンスの様子

行政機能を提供し続け

し続けることができた。ま

結果、情報を定期的に発信 ト構築などの支援を受けた ントなどによるミラーサイ

荷への対応は行政だけでも るが、急増するサーバー負

業からの支援を受けること 難しい部分が多い。民間企

り「東京にいても危ない?」 後は情報が少ないこともあ れた例が報告された。 つは放射線モニタリン

> るなどの視覚化の支援を、 がそのデータをグラフ化す らいため、マイクロソフト

「そもそも日本が危ない?」 れを文科省のサーバーだけ 発信する必要があった。こ 判断できるように放射線モ といった不安を持つ人が多 ニタリングの情報を適切に Bサイト「復旧・復興支援 きるようになった。行政の PIを公開している。これ が進んだ好事例と言える。 なチャネルから情報検索で トフォンアプリなど、多彩 により外部サイトやスマー 有益な情報の再利用と拡散 制度データベース」は、A る支援情報を統合したWE また、行政から発表され

不安や人間関係のストレ 連携した総合的な支援が求 福祉と行政などの他職種が 雑だ。こうした中、 被災者をとりまく環境は複 いる。資金面での将来への 分野でも活用が期待されて められる。 ス、健康や介護の問題など、 ICTは、被災者ケアの 医療と そうい

の情報共有を選えた支援者間

ダウンしてしまう恐れが強

ヤフーやNTTレゾナ

で対応していたらサーバー

のままでは市民に伝わりづ た、放射線数値が生データ

> われている。こうした仕組 を活用して共有化すること クラウドなどのICT技術 などのムラを防ぎ、必要な みにより、支援の一極集中 えて連携できる仕組みを作 いないのが現状だ。そこを った個人に関係する情報 マイクロソフトによって行 ろうという動きも、 によって、業種や業態を超 人にまんべんなく支援の手 、行政と

りながら、協力しあう体制 みの仕事ではなく、企業: 期待されるだろう。 割を担うことがICTには 体同士を有機的につなぐ役 が必要となる。分散した主 れ機能する自律分散型であ 大学、NPOなどのそれぞ これからの公共は、

ることができた。もち米は から原材料の支援も届く。 2弾「福幸焼き」を開催す 上旬には、プロジェクト第 をふるまう「結もちプロ 年末には中通り3地区で、 彼女たちが避難先でつくっ たネギは三重からと、各地 かーちゃんたちが故郷の餅 徐々に仲間が集まり、 福幸焼きで使っ を、そして3月 たいと構想はふくらむ。

上げた。福島市のNPO法

力・プロジェクト」を立ち

人ほうらいから、拠点とな

力を得て「かーちゃんの

ジェクト」

ない」と、地域の人々の協

いつまでも泣いてはいられ そんな女性農業者たちが

国の基準値よりもきびしい シウムの基準を独自に設定

をオープンさせ、

そこを拠

今後は「かーちゃんの店

点にキッチンカーを走らせ

笑顔いっぱいのかーちゃんたち。 ちゃんの力・プロジェクト」の 問い合わせは、Tel 024 (567) 7273

います。奪われたものが多 生きがいをとり戻し始めて 得て、一人ひとりが笑顔と 見ていると元気になれると、 かったからこその笑顔だと 五十嵐さん。「活動の場を 取材・文/遠藤惠(ふくしま連 かーちゃんたちの笑顔を

ク東日本大震災復興支援 祝日除く9~18時) 興支援財団 🖻 0120 (266) promotion/subsidy.html bishicorp-foundation.org, 【日中】http://www.mitsu 285(4月27日まで・土日 【問い合わせ】三菱商事復 LUSHチャリティバン

※年間予算が1億円以下の ルでの連絡が可能な団体。 格は不問)。 WEBページ で活動が閲覧でき、Eメー 活動実績がある団体(法人 【対象団体】6ヶ月以上の 対象事業】復興支援活動

補助金 助成金 金

一菱商事復興支援財団

PO (3)(1)(2)に準じると当 の (3)(1)(2)に準じると当 法人または公益財団法人 の復旧・復興に従事する、 財団が認める非営利団体。 【対象団体】東日本大震災 ①社会福祉法人、公益社団

限250万円 今後の活動計画を総合的 2013年3月3日。 は2012年4月1 る団体の中で、活動実績や の観点から現在活動してい 復興、被災者の生活向上 【対象事業】被災地の復旧・ 【提出書類】 HPから入力 【助成金額】1件あたり上 に判断し決定。対象期間 ●全労済地域貢献助成事業 「大家団体」次の(1~3)全 でに該当する団体 (1) N P (1) N P 年度の繰越金を除く) E メ ット係 国 03(5781)9567 300万円以下の団体 団体 (3)直近の年間収入が 月3日時点で、設立後1年 ユジャパンチャリティポ

が渡ることも期待される。

学校外の多様な育ちを応援 分) (5)役員名簿アンケート名簿 (4) 決算書(直近1年 款、会則等の規程(3)役員【提出書類】(1)申請書(2)定 7月2日~2013年7月 する活動)で、2012年 は子ども分野(地域の中で、 上限30万円 19日に実施する活動。 【助成金額】 1団体あたり

【応募締切】4月27日

務局 🖻 03(3299)0161 部内 地域貢献助成事業事 zenrosai.coop/zenrosai Eメール 90_eco@zenrosai 【問い合わせ】全労済総務

[HP] http://www.

【応募締切】4月3日

成期間は最長で1年。 【助成金額】10~200

japan.com/information/ ethical/charity/index.asp 【応募締切】毎月末 【問い合わせ】(株) ラッシ 【エ宀】http://www.lush (提出書類) 申請書

【対象事業】環境分野また 上の活動実績を有する 는 charity@lush

ふくしまで何が起きているのか ふくしまから何を学ぶべきか。

ふくしま復興学へ

【東京サテライト(立教大学・池袋キャンパス内)での聴講について】 福島大学行政政策学類支援室 Tel 024(548)8253 当該の内容に関する URL: http://www.ads.fukushima-u.ac.jp/category/satellite



いる実情がある。

(4)

加工業の 難しい再建への道 被害状況と

設の実に7割が全壊した。 たが、今回の震災で加工施 分を水産加工品が支えてい 6300万円。うち6%を と、水産加工施設の被害総 のキーワードになっているが、 岸部の被害が大きかったこ 災地の経済活動は順調とは 県では食料品出荷額の約半 額は太平洋側7道県で1兆 まだまだ苦労を強いられて 林水産分野の被災金額はお 福島)の主力産業である農 よそ2兆2839億円。沿 農林水産省の発表による しかし被 くは仮設住宅に使われてお 工場を再建しても、二重 とって、更なる資金調達が 3つ目に、もともと借り入 多い。次に、移転を決めた ロードマップも見えない。 ローンに苦しむ。この苦し 土地はない。 難しいことが挙げられる。 れをしていた多くの企業に り用地取得が難しいこと。 場合でも、平らな土地の多 確定を待っている事業者も 移転するかどうかを決める 沈下の影響で震災前と同じ な壁になっている。 い環境下では、当然再建の 自治体の復興計画の 工場の再建が大き 資金もない。

の製造・販売を行う地元の

ワカメなど水産加工品

ホタテ、カ

有力企業だった。

加工過程

で廃棄されていためかぶの

実例 マ (宮城県

海道の海産物を使った加

既存顧客に

た及川さんは、

南三陸

町

東

震災から1年。

被災3県(岩手・宮城・

被災者といえど競争社会にいるのだか と代表取締役の及川吉則さん ら」

おかげで、販売した。

く残された工場で事業再開。

リティシステムの導入など、

カキのトレーサビ

の工場のうち4つが津波で が評価されていたが、5つ 時代に合わせた柔軟な対応

宮城県が占めている。宮城

仕入元であ 以降も、 の再建にも 引は順調に まった7月 と考えた及 生はない」 る漁師たち だけでなく 揚げが始 南三陸で水 加工業の再 旧なくして 力を注いだ 漁業の復 また顧客 取

してもらうため、 わって船や種 川さんは、 仕入元であ

南三陸の海産物を使った加

だ。マルアラはこれまで 陸以外の漁場からの仕入 よると漁師などの海上従事 更に08年の漁業センサスに

場を流されながらも、

んが最初に行ったのは、南

同社の社長・及川良則さ

つの工場で事業を行っている。 全壊。現在は、残された1

工

で再建を進める3つの企業

者よりも加工などの陸上作

かし多くの事業者に

新商品「牡蠣佃煮」980円。震災前の商 品よりも、高付加価値・高価格に

新商品「いか塩辛」450円。刺身でも食 べられる新鮮な素材をあえて加工

を活かし、 どの在庫も優先的に買い上 の商品を武器に、東京の百 降は経営革新も図っている。 貨店やオンラインショップな 付加価値の製品を開発。こ 震災後に仕入れた冷凍原料 げたという。 売上は震災前の3割にまで する工場は今も1つだが、 に注力した同社だが、夏以 販売」機能の維持・回復 加工業に不可欠な「仕入」 震災前よりも高

回復しているという。 を更に回復させるには、 えた同社の動きは、 工場の建設が必要だ。 し高台に土地がなく、 当然、課題もある。

されている。 関からも高く評価されてお よる、さらなる飛躍が期 少なそうだ。「マイナスから チャレンジを加えている」と のスタートだが、 いう及川社長。経営革新 資金調達面での苦労は 変化と

確保が難航している。ただ し、地域産業の再生を見据 金融機 用地 しか 新

3企業のプロフィール マルアラ(株)宮城県・南三陸町 ㈱石渡商店宮城県・気仙沼市 丸光食品㈱宮城県・気仙沼市 昭和 49 年創業 昭和32年創業 昭和 33 年創業 創業 及川吉則社長で2代目 専務の石渡久師さんで3代目 社長の熊谷捝さんで3代目 工場 5 つのうち 4 つが 工場、事務所、倉庫が 工場、事務所、業務用冷蔵庫が 被害状況 全壊被害総額2億円 全壊被害総額6億円 全壊被害総額2億円 (現在の価値で4億円) (震災前)30名(現在)3名 従業員数 (震災前)45 名(現在)25 名 (震災前)16名(現在)0名 現在の売上 10%程度 6~7%程度 震災前:100) (残った1つの工場にて製造) (仮設工場にて製造) (仕入麺を販売) 再建資金の 民間のファンド助成金(中小企業等 銀行 民間のファンド グループ施設等復旧整備補助事業) 調達先 1. 地域産業のコアである漁業再 自治体の動きを待たず 自社工場の建設を断念し、空き 再建の 建に力を注いだ 「自分に出来ることを」「スピー 工場のレンタルに発想転換した

『ふみだす生活サポートセンター

ドを重視して」実施した

一時転居や日々の生活に関する お悩みにお答えします。

窓口でのご相談のほか、

2. 既存顧客との関係性維持に加

え、新規チャネルと新商品開発

電話やメールでもお気軽にご相談ください。 明日へ向かって賭み出す「一歩」を応援します。 ふくしま

ふみだす



ふみだす生活サポートセンター

TEL: 024-573-2731 TEL: 024-573-2731 メール: info@fis.f-renpuku.com (電話は水・日・祝を除く午前 10 時~午後 6 時まで受付) FAX: 024-573-2733 URL: http://fis.f-renpuku.com 住所:福島市太田町 17-8 アーバン横山 11階 (ふくしま連携復興センター事務所内)

みんなで がんばろり 日本

公益財団法人 東日本大震災復興支援財団 一般社団法人 ふくしま連携復興センター

ポイント

練災」たるどもたちへの長期的か支援のため、当財団への案付によるご支援にご協力をお願い申し上げます

■当財団は、みなさまからお預かりした寄付金の100%を被災地の子どもたちを支援する活動に役立てます。 ■10 万円以上ご寄付いただいた企業・団体様は、非公表のご希望がない場合、ホームページで企業・団体名をご紹介します。

みずほコーポレート銀行 大手町営業部 (普)3514117 口座名義:公益財団法人東日本大震災復興支援財団 (コウエキザイダンホウジン ヒガシニホンダイシンサイフッコウシエンザイダン) Tel:03-6889-1560

ご寄付をいただける個人・法人様は当財団まで ご連絡いただくか直接お振込みください。

ふかひれを50年以上も扱っ

顧

気仙沼の代表商材である



い」と新工場は高台に建設



仮工場で行われている加工作業の現場

震災前は通販カタログなどで好評だった 「気仙沼 海鮮ふかひれ生ら一めん」

の専務・石渡久師さんだ。 を主導したのは、まだ30歳 受け皿にもなったという。 にも取り上げられ、

場の建設場所を見極めるた 待ったが、石渡商店は「ス めに自治体の復興計画を きく地盤沈下した。従って 港周辺は、今回の震災で大 た。代表の父に代わり再建 周辺の事業者たちは、新工 ヒード重視」で再建を進め

東

石渡商店のあった気仙沼

蒸しにも使われた。 天皇の即位晩餐会の茶わん 施した石渡商店の商品は、 形に揃える」などの加工を れるふかひれとは異なり、 屋で大皿料理として提供さ てきた石渡商店。中華料理 小さくカットする」「同じ

高台の土地に作業場を建築し で地域を牽引 ることで、 をつないだ。 外からの仕入 た高台の土地 父が持ってい 客とのパイプ 品を流通させ に、新工場の 同時に、祖

ことを決め、 はなかったが 他の業者を た。こうした 設備は十分で 12月に着工し 建設も計画。 「まず始める」

のふかひれ業者への支援の リードした動きはマスコミ スピード重視の姿勢は今 地元で愛されてきた。17 品は、「丸光の麺」として 材の一切は流された。

5円のてんぷらうどんから に見えた。しかし新工場建 広い商品を扱っていたが、 ふかひれラーメン」まで幅 5千円以上もする「気仙沼 秋には工場用地が見つか 再建のスタートは順調 の仕組みは従来通りだった」

の製麺会社・丸光食品の商 創業5年超。 気仙沼唯一

工場を諦めレンタルに。

らない。また助 は「ゼロ」とな り、担保にはな

大災害にも関わらず、支援 には遠く及ばず 成金を使っても 一場再建の費用

専務の熊谷敬子さんが震災直後に工場跡の 瓦礫の中から見つけた自社の包装紙 企業単体での再建には限

実例

(宮城県 気仙沼市

おり、今回の震災で逆転す カヒレの水揚げ量が伸びて 後も変えないという石渡さ

ん。実は千葉県銚子市のフ

まだフカヒレの水揚げは始 稼働させることができた。 先手を打つ動きが奏功 8月には仮設の工場を

まっていな

専務取締役の石渡久師さん。「再建は 難しいのでは」という父を説得した

かったが、海

代表取締役の熊谷摫さん。職人でもある摫さんは、毎朝4時に起きて仕込みを行う

実例 3

光食品 (宮城県

る可能性を危惧している。 再生をも見据えている。 気仙沼市

設に3億円もの費用がかかる ことが分かり、年商1億円 程度の同社は、 資金調達に苦し

により査定価格 地も、地盤沈下 見つからなかっ じる金融機関は り入れがあった ため、融資に応 た。被災場所に 所有していた土 んだという。 震災前にも借

るに、再建のキーは「ま う茂木崇史さんは「民間 産加工業のリサーチを行 援チーム・フェローで水 般社団法人RCF復興支 ながっている。しかし、一 を進めたことが再建につ たず、自社で出来ること も自治体の復興計画を待 る」ことだろう。いずれ 今回紹介した3社を見 出来ることから始め とになり、再建が進まな んはこう見ている。 い。この現状を、 「震災から1年経ちま

宮城県のある水産加 治体は復興計画を早急に ではないでしょうか。 ているのは『復興』では したが、現場で求められ

É

要とされている。

前

進

の鍵

は 0)

復

间

新し

い形態づくり

ない事業者が多いのだと で再建すべきか判断でき い沿岸部では、どの場所 の復興計画が進んでいな にも上るという。 自治体 ある事業者は5039社 2035社、休業状態に で廃業した事業者は実に 発表によると、被災3県 3月4日の時事通信の のです」 が支えられている状況な リーダーの志によって町 の売上規模には見合わな 0人もの従業員を雇用し を他の事業者に貸し出し い数です。つまり今は、 ていますが、これは現在 ています。また現在10 事実

> グループ化を推奨してい ちあがりづらい事業者に

で茂木さんは一社では立

ると思います」。そのうえ

歩を踏み出せる下地にな

であっても、

事業者が

まだ復旧段階の取り組み

できる場所をつくること。

確定させ、

事業者が再建

中小企業はグループで戦

「インフラが整ったら、

には、地盤沈下した土地 とも限らない。逆にリス のインフラ整備を待つこ のかさ上げなど、自治体 クを最小限に留めるため 補償もないため、再建過 には漁業従事者のような スクを取っている。彼ら 程で体力に限界がこない 企業も、再建に多くのリ 今回紹介した3 思います。 うことを考えるべきだと 例えば水産加

を支えつつも、身動きの 来るのではないでしょう 商品開発や交渉を行って の事業者が一体となり、 減する。その上で、複数 建設にかかるリスクを軽 施設を共同利用し、工場 工業なら加工団地などの 台に出るための支援が必 取れなかった企業が表舞 に立ちあがったリーダー れてきた。2年目は、既 は志ある経営者に委ねら 企業の新たなモデルが出 展できたら、地方の中 いく。6次産業化まで発 この1年、企業の再建

茂木さ

若きリーダーは地方産業の ピールになれば」と3歳の 「スピーディな動きが、気仙 沼のふかひれブランドのア と社長の熊谷茂(しげる) さんは語る。 結局、自社工場の建設を

は、昨年廃業した工場をレ 断念したことが、同社の再 再建費用は民間のファンド 麺会社から譲ってもらい、 ンタル、機械は廃業した製 建のきっかけになった。工場 一が安泰なわけではない。

会社を通じて集めた。一から 始できても、その後の事業 再建への一歩を拓いたという。 成金ではなく、民の力で資 のを使う。銀行の融資や助 金を集める。発想の転換が、 つくるのではなく、 使えるも たとえ操業を開

る商談会には積極的に参加でいないが、東京で行われ や県外への販路拡大が必要 となる。まだ操業は開始 災したため、今後は内陸部 社の取引先の実に8割が被 新商品開発にも着手してお 現在は操業開始後の準

東北復興新聞

東北復興新聞は、「復興業界」の業界新聞です。

被災地で活躍する復興の担い手たちの、情報発信と収集をお手伝いします。

読者:復興に携わる NPO、民間団体、自治体、中央官庁、支援企業、メディア、等 発行頻度:月2回 / 流通方法:ご郵送 / 価格:無料

同

http://www.rise-tohoku.jp/

■ライター

東北復興新聞では、岩手県、宮城県、福島県など各地で、 現地の復興に関わる情報を集め、取材・執筆してくださ るライターを募集しています。メディア発信を通して被 災地復興の中間支援に意欲のある方のご応募をお待ちし ています。

■形態:業務委託 ■勤務地:通勤していただく必要は ありません。岩手県、宮城県、福島県の各地で取材・執 筆などをお願いします。 ■謝礼:経験の有無、取材件数、 執筆の記事分量に応じて、交通費等の経費と謝礼をお支 払いします。3000円~/本。

・編集アシス タント

■インターン 東北復興新聞では、東京オフィスで復興に関連した 情報収集や編集アシスタント、各種事務をしてくれ る方を募集しています。

> ■形態:インターン ■勤務地:東京オフィスで定 期的に行われるミーティングへの参加と事務・編集 の仕事。作業は自宅でも可 ■謝礼:編集業界で仕 事をしていくのに必要なスキル全般/原稿執筆の基 本的な能力/基本的なパソコンスキルなど

■ 問い合わせ: NPO 法人 HUG

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-10-9-8F E-mail:info@h-u-g.jp Fax:03-6869-0151 担当:本間(ホンマ)■



明るい店内で「いらっしゃいませ」の 声が聞こえる。

場所は、福島駅北側にある複合型ショッ ピング施設の一階の特設販売所。学生服 姿の高校生たちが、背筋を伸ばして立っ ている。カラフルな布地の小物を手に持 ち、身につけ、声を出し商品をアピー していた。人の流れが多いその一角に、 子ども連れの家族や買い物にきた婦人、 夫婦が足を運ぶと商品を指さして高校生 たちに質問をしている。

ここで行われているのは、福島復興をモ チーフとした商品の販売会。ビジネス教育 プログラム「Learning from Helping」に 参加した高校生たちが企画立案した商品 を自分たちで販売していた。並べられた 商品は3種類 — ウェットスーツ生地を 使った携帯入れの「アマフィー」、同じく ブックカバー、そして、人型をした木工バ ランスパズルの「ラッキードール」。商品 を販売して得られた利益は、福島の復興 や福島の子どもたちのために使われる予 定だ。全ての商品のどこかしらに福島の 子どもたちが描いた絵がワンポイント施さ れている。原色豊かなひまわり、もも、 野菜……。「子どもの絵には力があるから、 復興の要として取り入れよう」という意見 が通った。

会津若松

全て高校生が自分たちで、商品企画、 価格設定、事業計画書、商品デザインを 引いた。工場との交渉・発注も行い、商 品の質にこだわってやりとりも繰り返した。 「思っていたよりもすてきな商品に仕上 がった」とアマフィーを企画したチームの 佐藤陽平さんは話す。

対面で販売してみて分かったことは多 い。お客さんに商品のことを伝えることの 大切さと難しさ。声のかけ方一つ、目線 の置き方などのちょっとしたことの違いに も気づきがある。いろいろな工夫の中、 自分が発案した商品が売れたとき「とても 嬉しかった」と「ラッキードール」を作っ たチームの松本恵実さんは笑う。

このプロジェクトに参加した高校生の中

に、原発の避難区域内に学校があり転校 を余儀なくされた子たちがいた。明日も学 校に行くのが当たり前だと思っていた日常 が急に変わってしまったのだ。「実のとこ ろ目的は、『お金もうけ』ではなく、あく まで、高校生たちの教育と支援です」と 今回のプログラムを支援したNPO法人 マイビジョンの石黒さんは話す。昨日まで 当たり前だったことが、今日当たり前にで きなくなってしまっている。そんな不連続 の中で生きていかなければいけない高校 生たちが自立していけるように、彼らの成 長を支えたいという思いがある。

ある高校生は、今回のプロジェクトに 「自分が少しでも福島を支援できるなら」 という思いで参加を決めた。でも、その 本人が買ってくれた人からの「がんばって ね」の一言に元気をもらい、「復興のため に」と買ってくれた人の気持ちにふれて心 が温まる経験をした。人を支えたいという 想いが、巡って自分を支えてくれる…… そんな学びがあったのだと思う。

N POをはじめとした 頑張ってる団体を紹介

体当たりで子供と向き合う柴田さん

こなど文化的・身

ア中心の活動だが

を目の当たりにして、

ることを願い、

後ノウ

ハウ

験がいつか石巻復興のエネルギー

子供たちの辛い、悲しいといった体

団体が活動を止めていくの けではないという。「外の み聞かせ、

鬼ごつ

供たちを見てきた。しかし、

始めから使命感があったわ

は活動する」と決意を明かす。 思った。たとえ一人になっても た子供はのベー万 まで活動に参加し

実家で営む剣道場での指導

市内3カ所での絵画教室

柴田さんは石巻市で育ち

そうに教えてくれた。

集会所の管理人さんが嬉し

子供だけでなく保護者も一緒に遊ぶ姿も

くの人が生活再

けて!』と子供たちが来る 来る日は、『早く集会所開 いう。「にじいろクレヨンが

んですよ」と仮設住宅団地

など、震災前から地元の子

に残ってやるのは自分しかいな

いと

日本の福祉

人。今は絵本の読

団体概要: 宮城県石巻市を中心に震災によって受けた心の傷や、特異な生活

環境によって生じるストレスを、様々な遊びの活動を通してケアしている

切れてしまった彼らにたく 家族、友達……つながりが くり事業なんです。震災で これは子供たちの居場所づ

ピックアップ NPO ③

URL: http://nijiiro-kureyon.jp/

語る。遊びを通して子供た 表の柴田滋紀さんは思いを ましく生きて欲しい」と代

信頼関係を

所の仮設住宅を巡回。現在 巻市を拠点に一週間で8カ 難所から始まり、現在は石 身が被災し生活していた避 として活動する柴田さん自

事業として仙台市で行われ てきた一般社団法人・社会 年10月よりパイロット サポートセンター

(代表・熊坂前宮古市 長 による「よりそいホットラ

イン」サービスが、3月11 ターの開設と共に開始され 日から全国35の地域セン 被災地の首長が発起人 となり、

> これが事業スタートにあた させない仕組みを整えたい」 関につなぎ、被災者を孤立 ならない」「適切な支援機

一接的な自立サポートまで、

域に分け、

電話相談から直

心・病気・教育など19の領

て、生活・仕事・お金・

親しみやすいデザインのホームページ。http://279338.jp/ よりそいホットラインは 24 時間通話料無料。0120(279)338 として、 からの補助 モデル事業 を受けて行 生労働省の 玉

ü

一緒に解決する方法を探します。

かった命を われる。 度は助 「せっかく

 \blacksquare

0120-279-338

厚 24 時間 通話無料で

的排除をめぐるテーマとし 的排除」にさらされている 人々。センターでは、 対象となるのは、 社会 社会

矢わせては

地元に子供たちの居場所をつ

継続した心のケアを重視

える音楽や絵画など育みの

活動にも力を入れていくと

ただ遊ぶだけじゃない、

ている。

にじいろクレヨンは画家

りをつくることを大切にし 築き、そこに確かなつなが

全国の地域支援資源リスト 24時間の無料電話相談 体的なサポート内容は、 幅広い支援に取り組む。 ③問題解決のための 2 ① 具

のSOSに応える。 野市でも稼働、被災地から え後方支援の拠点である遠 れてきた。本事業の地域セ ンター公募後、盛岡市に加 舵をと

活に困窮してし

の確立の3点だ。 専門職によるサポ -ト体制

遠野センターが短岩手県で待望の

よりそい支援の体 稼働

関係者間で昨夏より ついて議論が交わさ 同サービスの提供に た岩手県においては 制が弱いとされてい

生活再建の準備ができた人 から仮設住宅を去っていく 格差の拡大を懸念する。 地の喫緊の課題であると。 えていくのか、それが被災 も出てくる。彼らをどう支 く環境が安定してくる中で 乱期を脱し被災地を取り巻 ワーク)を主催する人物だ。 目を集めた大船渡支援調整 では大船渡モデルとして注 が抱える課題として、 「日本社会は、例えば仕事 会議(アクション・ネット 大関氏は、現在の被災地 一方で取り残される人 混

まうと、本当の です。しかし長 生活の基盤を失 くの人が仕事や 震災によって多 引く不況と大 任論が強い社会 求める自己責 と当人に原因を 『その人が悪い』 原因を探らずに する中で、

い、いまだに多 らこぼれ落ちる人を出さな 氏の思いは熱い。 を育成していくことがセン でのセイフティーネットづく いため、コミュニティレベル の課題の解決に向け、 ターの目標です」。被災地 な状況が目まぐるしく変化 被災から一年。さまざま

が見つからなかったり、 支援に携わり、今回の震災 的弱者・ホームレスの自立 センター・もやい」で社会 「自立生活サポート 大関輝 氏 N P えて、 のは、 ました。今求められている 蓄積や経験豊かな支援者が 携し、ネットワークをつく た問題を抱えた人への受け 会には存在するが、 を意識させる。個人の努力 まずに頼ること」の大切さ えるしくみです」と大関氏 くれる人、そして彼らを支 皿が必要とされているのだ。 では解決できない問題が社 会状況を背景に、「抱え込 ライン事業は、そうした社 は指摘する。 によりそい、一緒に悩んで 日本社会の脆弱さを露呈し 圧倒的に足りないという、 「被災地の人々と協力・連 悩み苦しんでいる人 さまざまな課題を抱

厳しい現実は、 度や被災者支 建できずにいる 制

戦は始まったばかりだ。 とする人によりそえる人材 ること。そして支援を必要 りを目指す、 被災地で社会か センター



復興が急ピッチで進む今でも、津波で家や塾を流され、学習環境の悪化 した子どもたちが、被災地には残されています。

今回のホット

コラボ・スクールとは、被災地の子どもたちに学習指導を行う放課後の 学校です。被災が特に激しかった、宮城県女川町(女川向学館)と岩手 県大槌町(大槌臨学舎)で、小中学生を対象に学習指導を行っています。

ご寄付のお願い

コラボ・スクールの授業料は無料。学校の運営費用は、全国の皆様から いただいた寄付で賄わせていただいています。「勉強したいけど、学ぶ 機会がない・・・」そんな子どもたちのために、1万円のご寄付で1人 の子どもが 1ヶ月学校に通えます。ぜひご支援をよろしくお願いいたし ます。

で客付の詳細・お由込

特定非営利活動法人 NPO カタリバ

TEL: 03-5327-5667 Web: http://www.katariba.net/collabo

男女の出会いを提供し、

盛り上がる

街

(8)

支援側はス あった。する は独断で判断 るから、時に

たことも

判 0)

復興のきる星

須藤和明さん (31) 三陸町戸倉地区

自然の家仮設住宅」

要だが、スピードが課題になった。 自動販売機を一つ置くにも班

のが地区最年少31歳で自治会長を での合意形成。その中で活躍する う自治会にとって、課題は住民間 る。住民自治や支援の受入れを行 宅団地ごとに自治会を設置してい 決定には12人の班長との合意が必 自然の家仮設住宅」は地区最大 8世帯が集まる大型仮設。 意思 める須藤和明さんだ。 須藤さんが自治会長を務める

ているんです」

●三陸・大船渡 第15回つばきまつり

【日時】開催中~4月15日(日)まで(月

曜休館)【会場】世界の椿館・碁石(岩手

【内容】大船渡市の花である椿を植栽展

示。世界13カ国600種類の椿が展示

され、現在は7~8割が見頃を迎えてい

る。つばきまつり期間中に大船渡市内の

宿泊施設に宿泊した客などに対し入館料

半額券を進呈。市立博物館にも入場でき

る共通入場券も。【問い合わせ】 0192

(29) 4187 (世界の椿館・碁石) 【URL】

http://www13.ocn.ne.jp/~goishi/

※イベント情報随時募集中!

県大船渡市末崎町字大浜280-1)

放っておけない性格、

住民は全員一致の自治を求め

反対者が3人もいる』となる 賛成9:反対3であっても

多数決が通じないことも

難しいですね

南三陸町戸倉地区では仮設住

長全員の合意 ピードを求め が必要。でも 年長者の意見に向き合い 住民の本音によりそう

> 年長者の意見には真摯に向き かった。結果、若い須藤さんは、

すればもっとスムーズにいく」 う須藤さん。「年長者が会長を

いうが引き受け手は

いな

仕事を形作ってくれた」と高 りでした」と本人は振り返る ションの基本に立ち返った。 寄り添うという、コミュニケー 「交渉のときは頭を下げてばか 町の自立 住民の本音には心から 「誰もが未経験

●難民を助ける会 活動報告会

「福島の人々の1年と、これから」 【日時】2012年4月4日(水)午後6

時30分~8時(予定)【会場】難民を助

ける会 3階会議室(東京都品川区上大崎

2-12-2) 【内容】 相馬市在住で自らも

被災した同会スタッフ横山恵久子氏からの

報告のほか、難民を助ける会が支援する団

体のメンバーをゲストに招き、福島の県外

に避難している方々の状況についても報告

する予定。定員50名。参加費無料。

【主催】認定 NPO 法人 難民を助ける会

【申込・問い合わせ】難民を助ける会まで

お電話03(5423)4511またはホー

ムページから【URL】http://www.aarjapan.

gr.jp/join/event/2012/0404_908.html

イベント・インフォメーション

大切な思い出を持ち主へ

3月、拾得された写真の返却会が大槌町で開催され

な合コンイベント「街コ

昨年下半期に入っ

2千300名、

約3千名、

この地域で受け

う。参加店舗数は初回が38 入れられる最大限だとい

じめ、

仲間が経営する店舗

4

に密着した大規模

的として、 場の創出と街の活性化を目 に第1回、 盛り上がりを見せている。 は数軒の飲食店を飲み歩 を集客し、参加した男女 設に数百人から千人以上 る「福コン」だ。昨年7月 で定期的に開催されてい コン」や宮城県仙台市の て急増している。出会いの せんコン」など、各地で 成功例の一つが、福島市 岩手県盛岡市の「わん 商店街や飲食施 10月に第2回、

は昨年5月。 店舗だったが、 による自粛 加 え、

ン」を立案したの 拡大する見込みだ。 地雅人氏が「福コ 回目は75店舗まで 実行委員長の福 原 事



参加者はのぼりの立つ店舗を時間で まわっていく

月29日には、岩手県久慈市 市で「須賀川コン」が、4 す盛り上がりそうだ。 が主催する街コンはますま れるなど、今後も被災地域 で「リアコン7」が開催さ 4月8日は福島県須賀川 開催予定で、予測集客数は 名。4月2日には第4回が 今年1月に第3回を開催 集客はそれぞれ約2千 商店街を活性化 3 干 という地元の人の現状を打 す。客が減って危機に陥っ は寂しいが出会いがない」 の影響で人がどんどん流出 回に参加した店舗は、 と、開催へ踏み切った。初 破するきっかけになれば ている飲食店街と、「一人 する印象を受けた」と話

氏が経営する商業ビルの飲 食店テナント10数店舗をは ったことに加え、 実施の決断が早か

く、人の流れができ街が賑 告ができた。実施にあた ため、思い切った宣伝広 来訪者で、 500名ほどは県外からの よると、参加者のおよそ 生まれていった。福地氏に わったことで参加を希望す 補助を受けることができた 需要なども創出している。 る店舗も増え、いい循環が 地域からの反対はな 福島市内に宿泊 福島市の

げを全て任せ出国した。 よ皆よ許してくれ。 るとのことで、4号の仕上 かもカストロ前議長に会え の一つキューバへの再訪。 キューバは実に面 機会をいただいた。 世界を旅した中でも キューバを取材する 最も印象に残った国 週 間にわたり 白い。

L

陥ったが、人々は明るく耐 は以前の3割しか入ってこ 深刻なエネルギー不足 品が調達できず壊れたまま ない、ソ連製の発電機は部 ソ連崩壊で一変する。 ていればよかった経済は、 ソ連に頼り、 砂糖を輸出し 石油

妻

掲載ご希望の方は press@h-u-g.jp まで。 電になれば歌って過ごした。れば海辺で夕涼みをし、停えた。クーラーが動かなけ 無いものは、無い。 外国

感銘を受けた。 ることに前向き。 質的には貧しくとも、 育や医療を充実させた。物コミュニティを形成し、教 の資源に頼らずに循環型の 不安は少ない社会だ。困 不満はあっても、 経済を作り上げた人々は、 に立ち向かうスピリット 将来への 生活への 生き

役立てていきたい。 ファーストネームで呼ばれ に基づき、 る指導者と苦難を乗り越え いまなお民衆に愛され、 国民たちから学んだもの 今後の新聞づくりにも 具体的かつ鋭い。

ローハスピープルのための快適マガジン

ヨボヨボのお爺さんである。

テル・カストロ、御年86歳

会議場に姿を現したフィ

しかしその発言は深い知識



2012年3月5日発売

「ソトコト」」4月号+ Hig

CHECK!! スタディーツアー実施 4月14日(土)~ 15日(日)

減災のための

3.11学 - 東北の力を学ぶ、スタディツアー

に

NPO法人HUGが、巻頭特集のアレンジおよび記事執筆、撮影を担当しました。 また、同号告知の読者限定の東北スタディツアーを実施します。

<>